



㇏

㇐

㇑

な

㇒

冊





黄昏の薄闇に包まれた街に、ぼんやりと提灯の灯が浮かぶ。通りは煉瓦や木造の建物で明治か大正時代のレトロな雰囲気。家々からは異形の影が現れる。ここは華舞鬼町、新宿とはちがうもう一つのカブキチョウだ。

大学生の那由多(なゆた)は東京神田の万世橋で、祖父の形見のカメラを盗まれてしまう。しかも、しゃべるカワウソに。二足歩行で建物の隙間に逃げ込んだカワウソを思わず追いかけた那由多、しかしビルの間隙から抜けたそこは、さっきまでいた神田の街並みではなかった……。

いともし。 超訳 日本の美しい文学

koto/著

2023年
サンクチュアリ出版



華舞鬼町おぼけ写真館 祖父のカメラとほかほかあにぎり

蒼月 海里/著

清少納言が感じた「いとをかし」。
それは「まじエモい。」だったのだ。

本書は、枕草子、万葉集、古今和歌集、徒然草……などに綴られた古の言葉たちを、「いまを生きる私たちの感覚」に合わせて“エモ訳“した上で、超美しいイラストによって視覚化した新感覚エッセイ。

ページをめくるたびに、先人たちが作品に込めた「エモパワー」を強烈に感じながら、切なくなったり、勇気がわいてきたり、なんともいえない胸いっぱいな気持ちになれる本です。



2017年
KADOKAWA
角川ホラー文庫



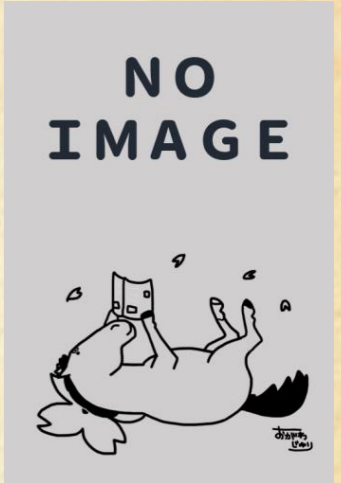
時は明治末期、ハリ彗星騒動におののく横浜。役者の寅太郎、画家の谷、浪漫研究家の有坂は定職にもつかず周囲を呆れさせている「墮落者(=フリーター)」たち。

「富国強兵」なんのその、お国の役に立たない夢野望に邁進している三人だったが、行きがかり上首を突っ込んでしまったハリ彗星退治をきっかけに、横浜に蠢く面妖怪奇な陰謀に巻き込まれることに…!?

日本のレトロコスメ

日本のレトロコスメ研究会/編

2018年
グラフィック社



明治横浜れとろ奇譚 墮落者たちと、ハリ彗星の夜

相川 真/著

2015年
集英社 オレソジ文庫

高機能なのにプチプラ、さらにパッケージの魅力から、レトロコスメブームの波が到来中。

明治から今日までに流行した化粧品ビジュアルと当時の広告資料から、約100年間におよぶ日本の化粧とコスメの歴史が分かります。

プチプラコスメからロングセラーまでなつかし可愛い和コスメ480点!





明治16年、文明開化の東京にやってきた、大阪の古物商の娘・花岡イカルは、親戚のトヨの用事で上野の博物館を訪れた際、館長に目利きの才を認められ、博物館の古蔵で怪異の研究をしている織田賢司(=通称トノサマ)の手伝いをするようになる。

トノサマの指示で蔵の整理を始めたイカルだったが、目録と収蔵品の照合を終えた後、黒手匣(くろてばこ)という品物だけが何者かによって持ち去られたことが発覚した。いったい誰が、何の目的で盗んだのか？隠れキリシタンゆかりの品とも噂される、この匣に隠された秘密とは？

明治乙女物語

滝沢 志郎/著

2017年
文藝春秋



博物館の少女 怪異研究事始め

富安 陽子/著

2021年
偕成社



ときは明治21年。東京・御茶ノ水の高等師範学校女子部(女高師)に通う夏と咲、2人の女生徒が主人公です。いまだ男尊女卑の風潮がはびこり、「女が学問なんて」と一部からは白い目で見られつつも、彼女たちは、時に挫折を経験しながらも、澁刺と教育者への道を歩んでいました。

そんな彼女たちは、鹿鳴館の舞踏会で踊り手が不足したため、招かれることになります。そこには伊藤博文枢密院議長、森有礼初代文部大臣、各国の大使など、要人が集っており、それは暴徒たちの格好の標的でもありました。彼女たちも生命の危機に晒され、そして――。



明治末期に実在した若き芸術家たちのサロン、その名も「パンの会」。

隅田川沿いの料理店「第一やまと」に集った木下杢太郎、北原白秋、石井柏亭、石川啄木等々が推理合戦を繰り広げる。そこに謎めいた女中・あやのも加わって一若き芸術家たちが謎に挑む傑作青春ミステリ。

アイスクリン強し

畠中 恵/著

2008年
講談社



NO
IMAGE



かくして彼女は宴で語る 明治耽美派推理帖

宮内 悠介/著

2022年
幻冬舎

ビスケット、チョコレート、アイスクリン、シユウクリーム、スイートポテト。南蛮菓子から西洋菓子へと呼び名が変わり、新たな品々が数多登場。そんなスイーツ文明開化の東京で、孤児として生まれ育った真次郎は、念願の西洋菓子屋・風琴屋を開いた。

そこには今日もまた、甘い菓子目当てに若い元幕臣の警官達がやってくる。菓子作りの修業に精を出したい真次郎に、厄介事が次々と…。

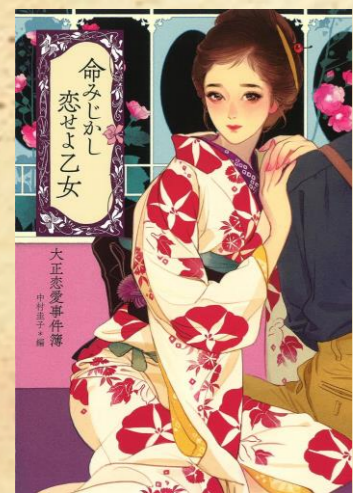
著者の魅力全開！明治の築地居留地で、西洋菓子屋の若主人と元幕臣の警官達「若様組」が繰り広げる「スイーツ文明開化」騒動記。



ゴシップに人々の関心が集まるのは現代も同じですが、大正という時代は結婚に対する日本人の考え方が変化していた時代であり、恋愛事件は単なるゴシップである以上に、女性の生き方や結婚制度に問題を投げかけるものでもありました。

恋のために世間の非難や嘲笑と闘い、最終的には幸福になった人もいれば、一方では自殺するなどの不幸な結末を迎えた人もいます。

平塚らいてうの運命の出会い、松井須磨子の後追い自殺、佐藤春夫の「魔女事件」、藤原義江をミラノに追った藤原あき、岡田嘉子が決行した雪の国境越えと銃殺された恋人等一世の中を賑わせた恋愛事件を多数収録！



命みじかし恋せよ乙女 大正恋愛事件簿

中村 圭子/編



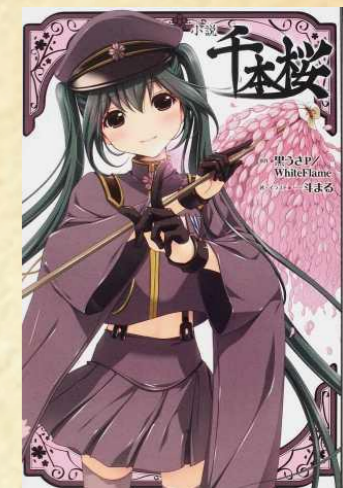
2017年
河出書房新社



小説 千本桜

一斗 まる/著・イラスト
黒うさP/WhiteFlame/原作

2013年
角川アスキー総合研究所



「大正兇変」と呼ばれる大災害を境に生じた歪んだ世界。怪現象や悪事が横行する新帝都・桜京（おうきょう）を護るため「神憑（かみつぎ）特殊桜小隊」が立ち上がる。

ニコニコ動画、YouTubeで500万再生を記録したボカロ曲の小説版。



時翔のもとに届いた不思議な手紙。大正時代を生きる千代子を書いたものらしい。思いがけず始まった“文通”で距離を縮めるふたりだったが—令和と大正、時を超えた恋の行方は？

「小説を音楽にするユニット」YOASOBIが楽曲化した、「夜遊びコンテストvol. 2」大賞受賞作！

ざんねんな万葉集

岡本 梨奈/著
雪路 凹子/イラスト

2019年
飛鳥新社



大正浪漫

YOASOBI『大正浪漫』原作小説

NATSUMI/著

2022年
双葉社



万葉集の収録歌数は、日本最大の4,516首。もはや、歌を「集めすぎた」と言っても過言ではありません。カスな奴らが、身勝手なイタい歌を詠んでいたりするのです。

「付き合ってくれないなら死ね」
「こいつイケメンなだけだった」

マゾ、(ひとり)ぼっち、ロリコン、不倫、放火…。日本一ヤバい万葉集「逆ベスト版」が誕生！
人気BLマンガ家・雪路凹子氏の美麗イラストで、(ほぼ)全員美男美女に！生徒数日本最多の古文講師・岡本梨奈氏の解説も充実。
日本人は1,300年前からダメダメで美しかった…！



萩原朔太郎の『猫町』が、『刀剣乱舞』のキャラクターデザインなどで知られ、pixivフォロワー21万人超えを誇るイラストレーター・しきみによって、鮮やかに現代リミックス。

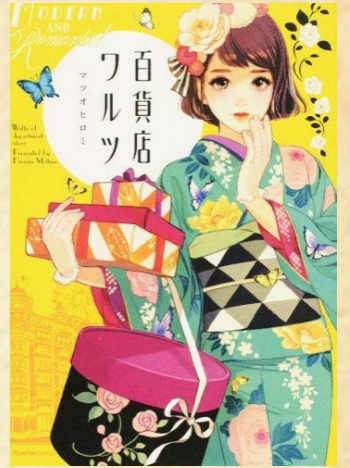
全イラスト書き下ろしで贈る、珠玉のコラボレーション・シリーズです。

巻末には、『グッドモーニング』『死んでしまう系のぼくらに』などで知られ、今をときめく詩人・小説家である最果タヒのシリーズ共通エッセイを収録。

百貨店ワルツ

マツオヒロミ/著

2016年
実業之日本社



猫町 散文詩風な小説

萩原 朔太郎/著
しきみ/イラスト

2016年
立東舎

(リットーミュージック)

二十世紀初頭、ある地方都市にある虚構のデパート「三紅百貨店」が舞台。壮麗な建物の屋上には巨大観覧車。華やかで近代的な店内装飾に囲まれた各売場にはモダンとロマンチックが散りばめられています。

一階から六階、そして屋上…。各売場の様子、そこにいる人々や商品を漫画とイラストでご紹介。ひとつひとつにこだわりをもって描かれたディテールには思わず見とれる美しさ。

鮮やかな色づかいと繊細な筆致で描かれた東洋と西洋が混ざりあう近代浪漫をお楽しみください。





ポチャッコ、あひるのペックル、バッドばつ丸、ポムポムプリン、シナモン、クロミ、ぐでたま、サンリオ男子…。

サンリオが1990年から2020年までに生み出したキャラクターやグッズを一挙公開！

サンリオピューロランド30年の歴史や、サンリオキャラクター大賞ヒストリー、そしてレアキャラ含む約300組のサンリオキャラクター大図鑑も収録。

日本の「かわいい」文化をつくってきたサンリオのすべてがわかる！

浮雲心霊奇譚 赤眼の理

神永 学/著

2014年
集英社



'90s ~ 2010s サンリオのデザイン

グラフィック社編集部/編
株式会社サンリオ/監修

2020年
グラフィック社



絵師を目指す八十八の姉が奇妙な行動をとるようになった。幽霊の類の仕業らしく、話も通じない。

困った八十八は憑きもの落としの名人に会いに行った。その男は肌が異様に白く、両眼に赤い布を巻いていた。死者の魂が見えるという破天荒な男に惹かれ、八十八は共に数々の事件に関わっていく—。

すべてのエンタメファンに捧ぐ、幕末ミステリー開幕！



時は大正十四年、七月一洋食屋“すず川”の一人娘、小梅は東邦星華高等女学院に通う十四歳。良家の子女が通う学院で、仲良しの“お嬢”こと晶子が突然、「一緒に野球をしていただきたいの！」と。

なんとなく頷いてしまった小梅だが、九人集まるのか、道具は何をどう使うのか、ルールはどんなものなのか、分からないことだらけで…。

野球で女子は男子に勝てるのか？ 男尊女卑の世界に一泡吹かせたい、大正時代の乙女たちの奮闘物語。

刀と傘 明治京洛推理帖

伊吹 亜門/著

2018年
東京創元社



大正野球娘。

神楽坂 淳/著

慶応三年、新政府と旧幕府の対立に揺れる幕末の京都で、若き尾張藩士・鹿野師光は一人の男と邂逅する。名は江藤新平——後に初代司法卿となり、近代日本の司法制度の礎を築く人物である。

二人の前には、時代の転換点ゆえに起きる事件が次々に待ち受ける。維新志士の怪死、密室状況で発見される刺殺体、処刑直前に毒殺された囚人——動乱期の陰で生まれた不可解な謎から論理の糸が手繰り寄せる、名もなき人々の悲哀を活写した五つの物語。

2016年
徳間書店

